

「小さなハートプロジェクト」とは？

独立行政法人国際協力機構（JICA）が実施する海外協力隊は、保健、教育、スポーツ、行政など 120 種類以上にもおよぶ専門分野を有した男女が参加する、海外ボランティアです。

隊員は、開発途上国の人々と寝食を共にしながら活動をするため、隊員としての専門分野以外にも、現地の人々の生活改善や向上に役立てることが見えてくることがあります。

開発途上国での活動や生活を通じて遭遇した問題を、現地の人々と一緒にプロジェクトとして立ち上げ、国際協力に参加したいという日本国内の方々からの支援を得て解決し、開発途上国における地域発展に繋げるのが「**小さなハートプロジェクト**」です。

隊員たちの本来の任務（専門分野）については、JICA や現地政府から経費が充当されます。しかし、本来の任務以外の活動については経費が充当されないため、【協力隊を育てる会】が窓口となり日本全国に寄付を呼びかけ支援を募ります。

支援の対象

- 1) 対象国 : 海外協力隊員の全派遣国（世界約 70 ヶ国）
- 2) 支援金額の上限 : 1 件につき上限 USD3,000
- 3) 支援対象となるプロジェクト
 - 開発途上国における地域住民の生活向上に寄与するもの
 - 識字教育や教育施設の設備充実
 - 技術指導など基本的な生活ニーズを満たすもの
- 4) 支援対象とならないプロジェクト
 - 隊員本来の任務（専門分野）に関連するもの
 - 購入物資や中古寄贈品などの輸送費
 - 井戸や建築物などは利権がからむ場合や、個人の所有物になる恐れのあるもの
 - 機材供与で維持管理や保管の問題などアフターケアが必要とみなされるもの
 - 支援の必要性が不明確で、住民の参加協力や自助努力が得られないもの

小さなハートプロジェクトの特色

- 1) 本来の任務以外の活動とはいえ、それぞれのプロジェクトは現地の JICA 事務所が監督指導し、事務所長が有益だと承認したうえで【協力隊を育てる会】に申請されます。そして、国際協力や開発途上国の事情に精通した【協力隊を育てる会】の役員により精査され、承認されたプロジェクトだけが支援要請対象となります。
- 2) 現地での支援金の受け取り、実施・完了報告は海外協力隊隊員が責任をもって行い、【協力隊を育てる会】を通じてご支援をいただいた皆様へお送りいたします。プロジェクトによっては、あらたな課題が生まれたり、計画通りに進まない場合もあつたりしますが、それらも報告書等で、支援者の方々と情報を共有します。